

競 技 注 意 事 項

1. 2015年 日本陸上競技連盟の規則により競技を行う。
○スターターの合図は英語とする。「On Your Marks」・「Set」とし
不正スタート1回で失格とする

2. 招集について

(1) 招集時間

		招集時間	完了
トラック競技	予選・準決勝	40分前	20分前
	決勝	30分前	
フィールド競技	棒高跳	90分前	70分前
	砲丸投(男女・少年B男子)男子円盤投・男子ハンマー投	50分前	30分前
	その他の種目	60分前	40分前

- (2) 招集は、第3コーナーバックスタンド下で行う。
- (3) 主競技場への入場は、各人で入場しないこと。招集完了後、選手誘導係の誘導によって入場するので、招集場所にて待機すること。
- (4) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ競技者係(招集所)に申し出ること。
- (5) リレー種目は、予選についてオーダー用紙を招集完了時刻の1時間前までに提出し、所定の時間に招集を受けること。(決勝についてはメンバー変更がある場合のみ招集完了時刻の1時間前にオーダー用紙を提出すること) 訂正のあるなしにかかわらず、招集は受けること。
3. ナンバーカードはスポンサーロゴ入りを使用のこと。大学生に関しては受付で購入のこと(200円)
4. 5000m競歩は招集所においてナンバーカードを貸与するので着用し、ゴール後返却すること。
男女同時スタートとする。
5. トラック競技とフィールド競技を兼ねる者は、トラック種目を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。
6. 1500m以上の長距離種目において、競技運営上支障が出た場合、競技を途中で中止させることがあるので、選手は審判員の指示に従うこと。
7. 男子5000m、3000mSCはタイムレースとし、上位タイムで順位を決定する。
8. バーの上げ方

<走高跳>

	(練習)		(開始)							
男子	1.75	1.90	1.80	1.85	1.90	1.95	2.00	2.05	2.08	(以降3cm)
女子	1.40	1.60	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.68		(以降3cm)

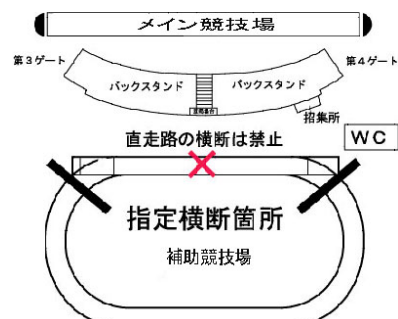
<棒高跳> 練習はゴムバーにて実施

	(練習)			(開始)							
男子	3.80	4.20		3.90	4.00	4.10	4.20	4.30	・	・	以降10センチ刻み
女子	1.80	2.40	3.00	2.00	2.20	2.40	2.60		・	・	以降10センチ刻み

9. フィールド計測ライン（天候により変更あり）

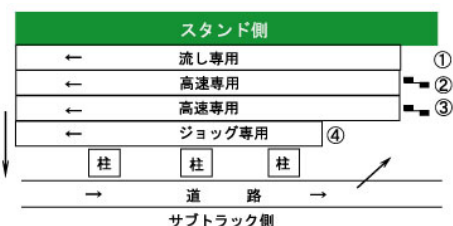
	男子	女子
走幅跳	6m60	4m90
三段跳	13m10	10m00
砲丸投	10m00	9m00
円盤投	32m00	30m00
ハンマー投	35m00	30m00
やり投	55m00	35m00
少年砲丸投	10m00	
少年B砲丸投	-	
少年円盤投	32m00	
少年ハンマー投	35m00	

10. 走幅跳のピットは、ホームストレートのスタンド側をAピット、走路側をBピットとする。
スパイクのピンは全天候性走路のため9mm以下のものを使用のこと。
11. 三段跳の踏切板は男子12m・女子10mとする。
12. 8位までに入賞した者は、表彰を行うので成績発表後ただちに本部へ集合すること。
13. 8位までの入賞者で東海選手権出場希望者は本大会中に手続きをすること。
14. 補助競技場、招集所への移動は、芝生スタンドを通ること。
15. 競技場内へは、出場選手以外は立ち入らぬこと。
16. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
17. 補助競技場の使用については、次のことを厳守すること。
 - ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
 - 内側の1・2レーンは、長距離のペース走専用とする。
 - 内側の3～6レーンは、流し等の専用とする。
 - 外側の7・8レーンはハードル専用とする。
 - 跳躍種目の練習は主競技場で行う。
 - 投てき種目の練習は禁止する。
 - 走路及びピットに立ち止まっの指導等は禁止する。
 - 走路は左回りとし、逆走は禁止する。
 - 直走路の横断は禁止する。右図の指定箇所より選手の妨害にならないように気をつけ、速やかに渡ること。
 - その他、審判員の指示に従うこと。



18. 雨天練習場については、次のことを厳守すること。

- スタンド側の1レーンは、流し専用とする。
- 中央の2レーンは、高速専用とする。
- 走路の横断は禁止する。スタンド及び補助競技場への移動は、走路に沿って移動し、招集所及び第2ゲート付近から横断をする。
- スターティングブロックの設置は禁止する。
- 全天候舗装部分をチームのベンチにすることを禁止する。



19. その他

- 主競技場、観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰るか、又は、正面階段横のコンテナにゴミを分別して捨てること。
- 更衣室は、衣服の更衣のみに使用し、団体のベンチとしての使用を禁止する。
- 持ち物の保管は各自で責任をもつこと。
- 選手は、ゴール後本部前を通らず、主競技場内の中央通路を通り退場のこと。
- 主競技場周辺及び補助競技場における投てき練習は禁止する。
- 防水塗装保護のため、2階通路上へベンチを設置する場合、ブロック（石等も含む）、粘着テープ等の使用を厳禁する。
- スパイク等でスタンドを歩かないこと。
- タープテント等の簡易テントの使用は、バックスタンド及び芝生スタンドのみとする。